

メダリストや日本記録保持者などトップ選手が出場！  
日本国内最高峰のパラスポーツ競技大会

＜東日本大震災復興支援＞

World Para Athletics 公認  
2017 ジャパンパラ陸上競技大会  
取材のご案内

■日時：2017年9月22日（金） 開会式 17：30～18：00（17：00 報道受付開始）  
9月23日（土） 1日目 9：00～17：00（8：00 報道受付開始）  
9月24日（日） 2日目 10：00～17：00（9：00 報道受付開始）

■場所：開会式／ホテル辰巳屋（福島県福島市栄町5-1）  
大会／とうほう・みんなのスタジアム  
（福島県福島市佐原字神事場1番地 県営あづま陸上競技場）

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会は、日本国内最高峰のパラスポーツ競技大会のひとつ「World Para Athletics 公認 2017 ジャパンパラ陸上競技大会」（以下、「2017 ジャパンパラ陸上競技大会」）を2017年9月23日（土）・24日（日）の2日間にわたり、とうほう・みんなのスタジアム（県営あづま陸上競技場／福島県福島市佐原字神事場1番地）で開催いたします。なお、本競技大会の福島県での開催は初めてとなります。また、大会前日22日（金）には開会式・記者会見を行い、選手宣誓の他、日本パラ陸上競技連盟が行う競技普及活動の一環として、福島パラ陸上競技協会へレーサーの寄贈式を行います。当日は購入資金の寄付をいただいたアスリートブレインズから代表の為末大氏が寄贈式に参加いたします。

本大会は、日本国内のトップアスリートのパフォーマンスを目にすることができ、さらに、記録が公式認定される日本国内では数少ない国際公認大会です。1991年に陸上競技と水泳の競技大会を初めて開催し、現在では陸上競技、水泳、ゴールボール、ウィルチェアーラグビー、ボッチャ、アルペンスキーの6競技大会を開催しています。「ジャパンパラ陸上競技大会」は、パラアスリートの陸上競技の競技力向上を図るため、国内の陸上競技への志向意欲をより高めるとともに、広く社会参加の促進に資することを目的とし、以降現在にいたるまで毎年続けて開催しています。2003年からは国際競技団体の公認を受け、これまでにこの大会から世界記録も生まれています。

ご多用中と存じますが、ご取材のご検討のほど、よろしくお願い申し上げます。ご取材を希望される報道関係者の方は、4ページ目「取材申込書」に必要事項を記入し、9月21日（木）12:00までに、FAX（返信先：03-5413-3232）にて申請をお願いいたします。なお、詳しい競技日程につきましては、別紙の参考資料をご覧ください。

※本件の取材は報道を目的とした法人、および法人から委託を受けた方を対象としております。  
報道以外の目的での取材ご希望の方は、別途、企画書の御送付をお願いいたします。  
内容を検討させて頂き、事務局より取材の可否についてご連絡させていただきます。

＜本件に関する報道関係者様からの問い合わせ先＞

2017 ジャパンパラ陸上競技大会広報事務局（株式会社サニーサイドアップ内）  
担当：佐川（070-3115-5942）、小川、加藤  
TEL：03-6894-3201 FAX：03-5413-3232 MAIL：2017japanpara@ssu.co.jp



## ＜開会式概要＞

- 日時：2017年9月22日（金） 開会式 17：30～18：00（17：00 報道受付開始）
- 場所：ホテル辰巳屋（福島県福島市栄町5-1） ※関係者のみ（一般非公開）で行います。
- 出席者：【開会式】
  - 鳥原 光憲（公益財団法人日本障がい者スポーツ協会会長）
  - 吉松 時義（一般社団法人日本パラ陸上競技連盟会長）
  - 内堀 雅雄 氏（福島県知事） ほか大会関係者【記者会見】
  - 佐藤 友祈 選手（GROP SINCERITE WORLD-AC）
  - 芦田 創 選手（トヨタ自動車）
  - 佐藤 智美 選手（東邦銀行）
  - 佐々木 真菜 選手（東邦銀行） ほか大会関係者

## ＜大会概要＞

- 日時：2017年9月23日（土） 1日目 9：00～17：00（8：00 報道受付開始）  
9月24日（日） 2日目 10：00～17：00（9：00 報道受付開始）
- 場所：とうほう・みんなのスタジアム（福島県福島市佐原字神事場1番地 県営あづま陸上競技場）
- 主催：公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
- 共催：一般社団法人日本パラ陸上競技連盟、NPO 法人日本知的障がい者陸上競技連盟、  
一般社団法人日本聴覚障害者陸上競技協会
- オフィシャルサイト：<http://www.isad.or.jp/japanpara/>
- 入場料：無料
- 実施種目：23日（土）100m/400m/1500m/10000m/4×100m リレー  
/三段跳び/走高跳/砲丸投/円盤投  
24日（日）200m/800m/5000m/走幅飛/やり投/こん棒投/4×400m リレー

※詳しい競技日程につきましては、別紙の参考資料をご覧ください。

※天候不良などにより競技スケジュールが変わる場合があります。

## ＜大会のご取材における留意点＞

- ・競技により撮影区域が指定されている場合がございます。撮影位置につきましては、審判員の指示に必ず従ってください。また、撮影区域内での選手への声かけ、インタビューはご遠慮ください。
- ・競技により撮影位置を抽選とさせていただく可能性がございます。予めご了承ください。
- ・観客席での撮影は、幅跳びの砂場上、トラック競技フィニッシュ辺りにご用意いたします。
- ・100mのスタート地点を撮影希望の方は、事前に申請書の備考欄にてご連絡ください。
- ・フラッシュライト、ストロボ、バッテリーライトを使用した撮影は禁止です。
- ・練習場内の撮影は禁止となります。外側からのご撮影をお願いいたします。また、練習場でのインタビューも原則禁止です。
- ・本競技大会の公式練習はご取材いただけません。
- ・選手へのインタビューにつきましては、原則ミックスゾーンにてお願いし、フラッシュインタビューとさせていただきます。先にムービー取材者様からインタビューを行い、その後にペン記者様のインタビューになります。
- ・大会2日間にわたるご取材につきましては、日ごとに、取材受付をお願いいたします。また、お渡しするIDや撮影用のピブスは、各日毎にご返却いただくようお願いいたします。
- ・会場にはプレスセンターをご用意しておりますが、Wi-Fiのご用意がございませんので、予めご了承ください。

＜注目選手＞

＜男子＞

名前（年齢）	クラス	出場種目	大会実績
芦田 創 (23)	T47	100m・走幅跳	リオ2016年大会 4×100mリレー(T42-47)銅メダル
大井 利江 (69)	F53	砲丸投げ	リオ2016年大会 砲丸投げ7位、世界パラ陸上2017 砲丸投げ6位
岡村 正広 (47)	T12	10000m	リオ2016年大会 マラソン銅メダル
上与那原 寛和 (46)	T52	100m・400m・800m・1500m	世界パラ陸上2017 400m銅メダル、1500m銅メダル
久保 恒造 (36)	T54	400m・800m・1500m	リオ2016年大会 マラソン18位
佐藤 圭太 (26)	T44	100m・200m・走幅跳	リオ2016年大会 4×100mリレー(T42-47)銅メダル
佐藤 友祈 (28)	T52	400m・800m・1500m	世界パラ陸上2017 400m、1500m金メダル
多川 知希 (31)	T47	100m・200m	リオ2016年大会 4×100mリレー(T42-47)銅メダル
中川 大輔 (27)	T20	1500m・5000m	世界パラ陸上2017 5000m 4位
樋口 政幸 (38)	T54	400m・800m・1500m	リオ2016年大会 1500m 8位
副島 正純 (47)	T54	800m・1500m	リオ2016年大会 マラソン11位
堀越 信司 (29)	T12	5000m	リオ2016年大会 マラソン4位
山口 光男 (28)	T20	走幅跳	リオ2016年大会 走幅跳10位、世界パラ陸上2017 走幅跳8位
山本 篤 (35)	T42	100m・200m・400m・走幅跳	リオ2016年大会、世界パラ陸上2017 走幅跳 銀メダル
渡辺 勝 (25)	T54	100m・400m・800m・1500m・4×400m	リオ2016年大会400m日本新記録、世界パラ陸上2017 5000m 5位
和田 伸也 (40)	T11	800m・1500m	リオ2016年大会 1500m 日本新記録

＜女子＞

名前（年齢）	クラス	出場種目	大会実績
大西 瞳 (40)	T42	100m・走幅跳	世界パラ陸上2017 走幅跳4位
北浦 春香 (25)	T34	100m・200m・400m・800m	リオ2016年大会 400m 日本新記録
佐々木 真菜 (20)	T13	200m・400m	世界パラ陸上2017 200m、400mアジア新記録
佐藤 智美 (27)	T13	100m・200m	世界パラ陸上2017 100m 7位、200m 6位
高桑 早生 (25)	T44	100m・200m・走幅跳	リオ2016年大会 100m8位、走幅跳5位
高田 千明 (32)	T11	100m・走幅跳	リオ2016年大会 走幅跳 日本新記録、世界パラ陸上2017年走幅跳 銀メダル
辻 沙絵 (22)	T47	200m・400m	世界パラ陸上2017 400m6位
中山和美 (34)	T53	100m・400m	世界パラ陸上2017 走幅跳 銅メダル
中西 麻耶 (32)	T44・F44	100m・走幅跳	世界パラ陸上2017 走幅跳 銅メダル
藤田 真理子 (53)	F36	砲丸投・円盤投	世界パラ陸上2017 砲丸投げ 銅メダル
古屋 杏樹 (22)	T20	800m・1500m	世界パラ陸上2017 800m 銀メダル
三須 穂乃香 (19)	T47	100m	世界パラ陸上ジュニア2017 100m 金メダル
道下 美里 (40)	T12	5000m	リオ2016年大会 マラソン銀メダル
前川 楓 (19)	T42	100m・走幅跳	世界パラ陸上2017 走幅跳 銀メダル
蒔田 沙弥香 (32)	T20	1500m	リオ2016年大会1500m6位、世界パラ陸上2017 1500m7位
山本 萌恵子 (19)	T20	1500m	リオ2016年大会1500m7位、世界パラ陸上2017 1500m6位

※棄権などにより出場種目は変更になる可能性があります。予めご了承ください。

※全369名の選手が出場予定です。

※選手の年齢は9月14日時点です。

【取材申込書】



FAX返信先：03-5413-3232 (返信期限：9/21 (木) 12時)  
2017 ジャパンパラ陸上競技大会広報事務局 (株式会社サニーサイドアップ内) 行き

〈東日本大震災復興支援〉

## World Para Athletics 公認2017 ジャパンパラ陸上競技大会

2017年9月22日(金) 開会式 17:30~18:00 (17:00報道受付開始)

9月23日(土) 1日目 9:00~17:00 (8:00報道受付開始)

9月24日(日) 2日目 10:00~17:00 (9:00報道受付開始)

※詳しい競技日程につきましては、別途添付資料をご覧ください。

貴社名	
貴番組・媒体名	※フリーランスの方は、執筆・掲載予定媒体を必ずご記入いただきますよう、お願いいたします。
ご芳名	(計 名)
取材ご希望日 (希望日に○印)	9月22日(金) / 23日(土) / 24日(日)
ご連絡先	(電話番号) (携帯電話)
	(メールアドレス)
撮影の有無	有 (ムービー 台 / スチール 台) / 無
O.A/掲載予定日	
備考欄	

### 【各会場アクセス】

#### ▼開会式

会場：ホテル辰巳屋

住所：福島県福島市栄町 5-1

報道受付場所：8階 「瑞雲の間」前

#### ▼大会

会場：とうほう・みんなのスタジアム (県営あづま陸上競技場)

住所：福島県福島市佐原字神事場 1 番地

報道受付場所：第1ゲート付近

※車でお越しの方は、あづま総合運動公園内の軟式野球場近くの「大駐車場」に駐車ください。

〈本件に関する報道関係者様からの問い合わせ先〉

2017 ジャパンパラ陸上競技大会広報事務局 (株式会社サニーサイドアップ内)

担当：佐川 (070-3115-5942)、小川、加藤

TEL：03-6894-3201 FAX：03-5413-3232 MAIL：2017japanpara@ssu.co.jp